

授業概要

科目名		装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	38回	時間数	75時間	(3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
上肢装具の製作および適合に必要な基礎と臨床について学ぶ。									
上肢の疾患に関する知識を習得し、それに対する装具療法について学ぶ。									
〔授業全体の内容の概要〕									
講義、製作実習を通し、上肢の疾患及び対応する装具について学ぶ。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
上肢装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論と方法を適確に理解できる。									
適合の理論と実際について理解できる。									
上肢の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論を展開・製作できる。									
回数	講義内容								
1	講義① 上肢装具概論・手関節背屈装具・熱傷								
2	講義② 対立装具・把持装具								
3	講義③ 手の外傷・手の関節の障害と装具								
4	講義④ 腱の障害・上肢の神経障害								
5	講義⑤ 肘関節・肩関節疾患								
6	実習 1 手関節背屈装具 採型DEMO								
7	実習 2 手関節背屈装具 採型								
8	実習 3 陽性モデル修正DEMO								
9	実習 4 陽性モデル修正								
10	実習 5 モールドDEMO								
11	実習 6 モールド								
12	実習 7 トリミングDEMO								
13	実習 8 トリミング								
14	実習 9 仕上げDEMO								
15	実習 1 0 仕上げ								
16	実習 1 1 ダイナミック採寸DEMO								
17	実習 1 2 ダイナミック採寸								
18	実習 1 3 設計・パーツ製作DEMO								
19	実習 1 4 設計・パーツ製作								
20	実習 1 5 設計・パーツ製作								
21	実習 1 6 各パーツ曲げ加工								
22	実習 1 7 各パーツ曲げ加工								
23	実習 1 8 各パーツ曲げ加工								
24	実習 1 9 各パーツ曲げ加工								
25	実習 2 0 各パーツ曲げ加工								
26	実習 2 1 組み立て・仕上げDEMO								
27	実習 2 2 組み立て・仕上げ								
回数	講義内容								
28	実習 2 3 組み立て・手関節背屈装具評価								
29	実習 2 4 仕上げ・手関節背屈装具評価								

科目名		装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	38回	時間数	75時間	(3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択	必修
30	実習2 5 仕上げ・手関節背屈装具評価								
31	実習2 6 短対立採型								
32	実習2 7 短対立採型								
33	実習2 8 モールド								
34	実習2 9 仕上げ								
35	実習3 0 C M関節装具採型D E M O								
36	実習3 1 C M関節装具採型								
37	実習3 2 モールド・ダイナミック評価								
38	実習3 3 実技試験								

【 準備学習・時間外学習 】

【実 習】 事前学習：教科書による予習。 復習：ノート・課題レポート作製。

【座 学】 事前学習：テキスト＋配布資料による予習。 復習：プリントの復習。

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井周一編	医歯薬出版
義肢装具学 第4版	川村次郎 編	医学書院

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

実習課題＋小テスト・レポート課題＋終講試験により認定する。

*ただし実技試験、終講試験それぞれの点数が60%を満たさない場合は再試とする。